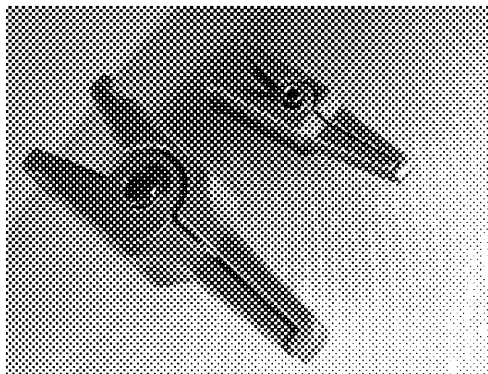


微小血管を一時遮断

河野製作所 手術用止血クリップ

河野製作所（千葉県市川市、河野淳一社長）は、全長6・5ミリの使い捨て体内用止血クリップを開発した。マイクロサージャリー（手術顕微鏡を活用し、身体の微細な部

指に乗せた全長6・5mmのクリップ（下）は全長11・0mmのクリップ



同社ではこれまで止血クリップのサイズは全長11・0ミ、14・5ミ、17・3ミ、22・0ミ、で展開してきた。

分に行う手術）で使用する。0・5ミリ以下の微小血管を挟み、手術中に一時的に血流を遮断するために使用する。シングルタイプとダブルタイプの2種類で9月中に発売する予定。

開発した6・5ミリの止血クリップは樹脂の中でも剛性が高いポリエーテルエーテルケトン（PEEK）を使用。これにより血管を挟んだ時のクリップの反り返りを防ぐ。先端のくちばし構造によって血管がクリップから外れにくくなる。さらに医師から助言を受けて最適な挟む力を追求した。血管に挟む面に突起があるため、しっかりと挟みながら突起の丸い構造で血管損傷を低減する。ダブルが指尖部再接着、シングルがリンパ管腫の改善に向けたリ

ンパ管静脈吻合（ふんごう）などでの使用を見込む。